

【プレスリリース】

マカフィー株式会社
2020年7月21日

マカフィー、教育機関向け新ライセンス提供開始

教職員1名につき40ライセンスを生徒または共用デバイスに適用可能

マカフィー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中辰夫、以下マカフィー）は、教職員1名につき40ライセンスを生徒または共用デバイスに適用可能とする教育機関対象の新ライセンス「Secure Schools Protect Standard」と「Secure Schools Protect Plus」の提供を開始しました。「With コロナ時代」を迎えオンライン授業の実施が広がりを見せる中、また、文部科学省が推進する「GIGA スクール構想」実現に向けて、教育機関への支援を強化することを目的としています。マカフィーではこのような形式での教育機関向けライセンス提供は初めてであり、導入いただきやすい価格を実現し、安心してオンライン授業実施が可能な環境構築の一助を目指します。

【対象機関】

- ・学校教育法で定められた学校など教育機関
- ・教育委員会／学校法人
- ・国・地方公共団体が設置するその他の教育機関／施設
- ・文部科学省が設置する大学共同利用機関法人
- ・職業能力開発促進法で定められた公共職業能力開発施設
- ・放送大学学園法に定められた放送大学学園

【ライセンスに含まれる製品・サービス】

Secure Schools Protect Standard、Secure Schools Protect Plus 共通

管理：McAfee MVISION ePO（SaaS）、McAfee ePolicy Orchestrator（ePO）

McAfee Data Exchange Layer

機能：McAfee MVISION Endpoint（Windows 10のみ対応）

McAfee Endpoint Security for Windows（Adaptive Threat Protection（ATP）付属）

McAfee Endpoint Security for Mac OS

McAfee Endpoint Security for Linux

McAfee Device Control

Secure Schools Protected Plus のみ

管理：McAfee Threat Intelligence Exchange

機能：McAfee MVISION Mobile（AndroidおよびiOS対応）

McAfee Application Control for PCs

Management of Native Encryption、

File and Removable Media Protection

【販売開始日】2020年7月13日より

【参考価格】1（教職員）ノードあたり

Secure Schools Protect Standard：587円（税別）

Secure Schools Protected Plus：1,742円（税別）

教職員ライセンスの購入で、教職員1名につき40ライセンスを生徒または共用デバイスに適用可能

【参考資料】アカデミックライセンス適用対象カテゴリー表

<https://www.mcafee.com/enterprise/ja-jp/assets/misc/ms-academic-government-licence.pdf>

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティソリューションを提供しています。詳細は <https://www.mcafee.com/ja-jp/> をご覧ください。

*McAfee、マカフィー、McAfeeのロゴは、米国およびその他の国における米国法人 McAfee, LLC またはその関連会社の商標又は登録商標です。

*その他の会社名、製品名やブランドは、該当各社の商標又は登録商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社（<https://www.mcafee.com/ja-jp/>）

広報担当 戸田

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20 階

Tel: 070-2680-0731 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com